

秋の叙勲・褒章

長年の功績や日々の努力を实らせ、
栄光に輝いた皆さんをご紹介します。

勲章・褒章制度

国家または社会に対する功労者を称える制度。毎年春と秋に受章者が発表され、受章者は天皇陛下から勲章・褒章が授けられます。



瑞宝双光章

六角牛病院 前院長
(現在は勤務医)
三浦 史彦 さん
75歳＝東京都在住＝

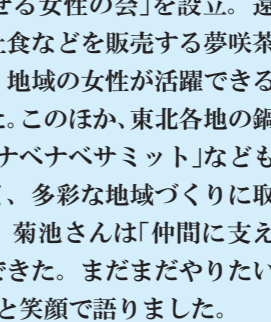
岩手医大医学部を卒業後、東京大医学部附属病院などでの勤務を経て、昭和54年から六角牛病院(青笹町)に勤務。平成2年から同22年までの20年にわたり院長を務めたほか、平成8年から障害者支援施設「石上の園」(綾織町)の嘱託医を務めるなど、地域医療の確保と精神医療の充実に尽力されました。三浦さんは「この榮譽に恥じる事のないよう、さらに地域に貢献していきたい」と思いを語りました。



瑞宝単光章

元遠野市消防団分団長
藤田 實 さん
75歳＝附馬牛町＝

昭和44年に旧遠野市消防団に入団して以来、約38年にわたり消防団員として地域の安心・安全を守ってきました。地域からの人望は厚く、平成12年からは分団長を務め、消防団の組織力向上や消防技術の継承などにも尽力。退団後も、後輩団員への指導・助言を続け、地域の防災力向上に貢献しています。藤田さんは「団員や地域の皆さんのお蔭でここまでできた。今後でもできることで貢献したい」と思いを語りました。



黄綬褒章

あやおり夢を咲かせる
女性の会 前会長
菊池 ナヨ さん
68歳＝綾織町＝



黄綬褒章

あやおり夢を咲かせる
女性の会 前会長
菊池 ナヨ さん
68歳＝綾織町＝

平成6年に、農家の女性で組織する「あやおり夢を咲かせる女性の会」を設立。遠野風の丘で、郷土食などを販売する夢咲茶屋を軌道に乗せ、地域の女性が活躍できる場をつくりました。このほか、東北各地の鍋料理で交流する「ナベナベサミット」なども企画。女性が輝く、多彩な地域づくりに取り組んでいます。菊池さんは「仲間を支えられ楽しく挑戦できた。まだまだやりたいことがいっぱい」と笑顔で語りました。

市制施行11周年を迎え さらなる発展を誓う

市制施行11周年記念功労者表彰式は11月3日、あえりあ遠野交流ホールで開かれ、市勢発展に貢献した57人14団体が表彰されました。受賞者と主な功績を紹介します。

市勢振興功労者表彰

菊池 啓造 さん (83歳、青笹町)
昭和58年から16年間、旧遠野市議会議員として市政の発展に貢献。さらに、区長や民生・児童委員などの要職も長年務め、地域自治活動の推進にも尽力しました。

小松喜一 さん (81歳、遠野町)
平成2年から20年間、遠野建設組合の組合長として、市内建設業の振興に尽力。遠野職業訓練協会の会長や遠野職業訓練校の校長なども務め、産業の振興にも貢献しました。

細川 巖 さん (80歳、上郷町)
遠野市消防団長を務めるなど、50年にわたり、消防団員として市民の命を守ってきました。また、統計調査員協議会会長などの要職も歴任。市政の発展に貢献しました。

特別表彰

佐藤吉美 さん (80歳、上郷町)
昭和40年から40年間、岩手県障害者相談員を務めるなど、障がい者の社会参画推進と、地域福祉の増進に尽力しました。

小澤禮二 さん (78歳、花巻市)
昭和55年から36年間、菊池医院(宮守町宮守)の医師および院長を務め、地域の医療確保と住民の健康増進に貢献しました。

**遠野市食生活改善推進員団体
連絡協議会** (菊地セツ子会長)
家庭や学校、地域などと連携し、健康的な食生活を身に付け実践する「食育」を普及。市民の健康増進に貢献しています。

**遠野市運動普及推進員協議会
かっぱの会** (松田勝郎会長)
オリジナル輪投げなどを通じた健康づくりの推進、介護予防教室などへの協力を行い、市民の健康増進に貢献しています。

特別協力者表彰

さまざまな面で、遠野市の発展に多大な協力をいただいた皆さんです。

- 山田 晴義 様 (県立大学名誉教授・宮城大学名誉教授、神奈川県)
- 秋山 信勝 様 (税理士法人秋山会計事務所代表社員会長・株式会社マナ代表取締役、盛岡市)
- 工藤 洋子 様 (元株式会社ジヨイス 経理部長・岩手県監査委員、盛岡市)
- 協力者表彰
キリンビール株式会社仙台工場様 (柴田実工場長、宮城県)

各種表彰【敬称略】

- ◆自治功労者表彰Ⅱ菊池充(宮守町鯉沢)
- ◆衛生功労者表彰Ⅱ菊池キヨ(東穀町)・菊池孝子(新町)・熊谷敬子(同)・宮守典子(綾織町)・佐野三千代(上郷町)
- ◆産業功労者表彰Ⅱ村上正人(附馬牛町)
- ◆統計功労者表彰Ⅱ菊池光彦(松崎町)・琴畑熊吉(土淵町)・佐々木兵吉(同)
- ◆教育功労者表彰Ⅱ青柳恵之(上組町)
- ◆民生功労者表彰Ⅱ佐々木幸治(土淵町)・菊池邦一(青笹町)・菊池勝(綾織町)・菊池忠信(小友町)・太田達郎(松崎町)・佐々木忠一(土淵町)
- ◆勤労者表彰Ⅱ山口林三(松崎町)・阿

- 部良光(土淵町)・一倉健二(新穀町)・多田勝利(綾織町)・菊池七郎(同)・佐々木博治(鷲崎町)・阿部安司(早瀬町)・菊池達明(松崎町)・大里ヤス土淵町)・松田紀子(上郷町)・高橋成子(綾織町)・吉田ミヤ子(小友町)・菊池広子(上郷町)・石橋るみ子(早瀬町)・中居林マキ子(東穀町)・阿部京子(土淵町)・田代文也(上郷町)・澤野正一(同)
- ◆感謝状
鶴田光雄(東京都)・阿部京子(花巻市)・菊池孝二(上郷町)・藤澤俊明(上組町)・荒田進之介(新穀町)・沼田功(盛岡市)・菊田隆(東穀町)・田中一郎(神奈川県)・㈱ユースエナジー釜石(高瀬達秀代表取締役、釜石市)・筑波ダイカスト工業㈱(増淵健二代表取締役社長、東京都)・遠野建設工業㈱(阿部則勝代表取締役、松崎町)・㈱コスモ通信システム(高橋秀治代表取締役、盛岡市)・㈱オサダ(長田豊代表取締役社長、東京都)・北日本通信㈱(瀨川純代表取締役、盛岡市)・遠野東友会(菊池岩男会長、中央通り)・津田物産㈱(奥吉治代表取締役社長、大阪府)・㈱オノデラサイン(小野寺久治代表取締役、二戸市)・公益社団法人シヤンティ国際ボランティア会(若林恭英会長、東京都)・㈱サイネックス(村田吉優代表取締役社長、大阪府)
- ◆職員表彰(勤続功労者)Ⅱ▽特別職
新田佐悦(附馬牛町)・細越澤菜一(上郷町)▽Ⅰ一般職 朝倉優香(穀町)・海老寿子(東穀町)
- ◆教育委員会表彰(永年勤続)Ⅱ菊池都代子(宮守町宮守)・多田功一(早瀬町)

「第10回東北の建築を描く展」 一般の部で最高賞



「よねたや」店主
米田 康一さん
52歳＝宮守町達曽部＝

東北地方の建築や都市、街並みなどへの関心を高めることを目的とした同展(東北工業大学主催)で、米田さんの鉛筆画「移りゆく時代(とき)の中で」が一般の部で大賞に輝きました。

米田さんは約8年前から趣味で鉛筆画を始め、飲食店を営むかたわら創作活動に取り組んでいます。同展への応募は今回で6回目。遠野ふるさと村の南部曲り家の居間を緻密に描き、全国から応募のあった426点の頂点に選ばれました。



受賞作品「移りゆく時代(とき)の中で」

米田さんは「自分自身が感動した風景を描いている。人を感動させる遠野の魅力を、絵を通じて発信できればうれしいです」と受賞を喜びました。

今回受賞した作品は、自身の店舗に展示するほか、市内外の催しなどに出張展示し、遠野をPRしていくとのこと。

希望郷いわて大会 サッカー競技に出場！

必死にゴールを目指す奥寺選手



奥寺 雄貴さん
花巻清風支援学校
高等部3年
＝上郷町出身＝

10月22日から24日までの3日間、北上市総合運動公園陸上競技場などで行われた希望郷いわて大会(全国障がい者スポーツ大会)。盛岡市のいわぎんスタジアムで行われたサッカー競技に、岩手県代表として市出身の奥寺選手が出場しました。22日の大阪府代表との初戦には、FWでスタメン出場。県代表は奥寺選手らを中心にチャ

ンスを作りましたが、相手ゴールは遠く、0対7で敗れました。

県代表は約5年前に強化を開始。県内から選抜された選手は、定期的な合同練習などを通じ、技術力とチーム力を磨いてきました。試合に敗れはしましたが、選手の気迫あふれる戦いは会場を沸かせ、多くの人に勇気と感動を与えました。

平成28年度全国防犯協会連合会防犯功労者表彰 地域の安全を守るまなざしに 「防犯荣誉銀章」



菊池 長男さん
68歳＝上郷町＝

菊池さんはこれまで、上郷町防犯協会長や遠野市防犯協会連合会副会長などの要職を歴任。市内の防犯体制の強化に尽力してきました。現在も、関係機関と連携しながら、子どもの登下校の見守りや地域内パトロールにあたっています。菊池さんは「継続は力なりがモットー。高齢化が進む中でも、みんなが安心して暮らせるよう、活動を続けていきたい」と決意を新たにしました。

空手の在本選手が 岩手日報体育賞に

希望郷いわて国体の空手道競技で、成年男子形で優勝した在本さんが、県民に勇気を与え岩手の発展に寄与したとして第69回岩手日報体育賞(岩手日報社主催)に選出されました。在本さんの活躍は本誌11月号特集「感動の国体。」で紹介していますので、ぜひご覧ください。



在本 幸司さん
25歳 ツクバ精密

積極的な攻めを貫き 全国大会で準優勝！



菊池 快君
鱒沢小6年

第54回全国防具付空手道選手権大会は9月18日、東京都の東京武道館で開催され、小学6年生男子の部に出場した菊池君が、準優勝しました。

大会では、積極的な攻めを展開。得意とする上段突きを連続して勝ち上がりました。決勝では惜しくも敗れたものの、全力を出し切り、遠野の空手のレベルの高さを全国に示しました。

菊池君は1年生から空手を始め、野球スポーツとの二足のわらじを履きながら、身体能力や精神力を高めてきました。

菊池君は「小学生最後の大会ということもあり、優勝目指していたので悔しい。この悔しさや、空手で培った経験を、中学での部活や学校生活に生かしたい」と決意を新たにしました。

内閣府特命担当大臣 社会参加章

調理・宅配ボランティア「ほのぼの会」

写真/ (左から) 荻野訓現会長、松田昭七元会長、鳥屋部哲男理事



約20年にわたり高齢者宅へお弁当を届ける活動に取り組む「ほのぼの会」が、特色ある社会参加事例として表彰されました。

同会は遠野市社会福祉協議会の配食サービス事業に協力。宅配は見守り活動を兼ねて行い、高齢者の安心で安全な暮らしを支えています。また、会員間の交流の場も積極的に設け、生き生きと社会参加できる環境をつくっています。

元会長の松田昭七さんは「会員

が楽しく活動し、高齢社会を明るくする取り組みを全国に発信することができてうれしいです」と笑顔で語りました。



平成28年度野間読書推進賞

読み聞かせボランティア「グループわらべ」

地域や職場などで、読書の普及に尽力している個人・団体を表彰する野間読書推進賞に、グループ



わらべが選ばれました。

同グループは、市立図書館などでの読み聞かせ活動や、福祉施設などでの紙芝居の実演や伝承遊びの継承活動に、約40年にわたり尽力。遠野のわらすっこの健全育成と、より良い子育て環境の醸成に貢献しています。

佐々木会長は「次の世代に活動を受け継ぎ、息の長い取り組みにしていくことが私たちの夢です」と思いを語りました。

写真/ (左から) 菊池味紗子初代会長、佐々木文子現会長、三浦文子さん

